

■地域づくりの方針

快適でゆとりある住環境と活力ある産業集積を備え、新たな魅力を生み出す地域づくり

- ◆低未利用地の計画的な活用により、良好な都市基盤を備えたゆとりある街並みの住宅地の形成を図ります。
- ◆都市間・拠点間の連絡を強化する市道西部環状線の整備を推進するとともに、国道 21 号沿道では、周辺環境との調和に配慮しながら、商業機能・住居機能等を形成する土地利用を検討します。
- ◆小簾紅園など中山道の往時をしのばせる歴史的資源、河川（揖斐川、犀川）や農地の自然環境の保全・活用を図ります。

〈地域構造〉

分野		内容	
土地利用	住宅地（周辺・郊外居住）	地域中部、南部	
	沿道複合地	国道 21 号沿い	
	農地・集落地	地域北部・西部・南部	
	自然環境地	揖斐川	
道路・交通	幹線道路	国道 21 号 (一)曾井中島美江寺大垣線 (一)穂積集南線 (市)西部環状線	
	公共交通	鉄道 バス	樽見鉄道樽見線(横屋駅) みずほバス(十九条・古橋線)
拠点	都市拠点レベル	地域生活拠点 健康づくり拠点・市民交流拠点	国道 21 号沿道周辺地区 南ふれあい広場
	地域の暮らしに 密着した拠点	歴史・文化交流拠点	小簾紅園
		身近な防災拠点	南小学校等
		身近な健康・交流拠点	南ふれあい広場等の公園
	身近な歴史・文化拠点	小簾紅園等	

〈重点施策〉

分野	施策名	内容	実施主体
道路・交通 づくり	岐阜南部横断ハイウェイ・国道 21 号の整備	・活発な産業活動や交流拡大につながる幹線道路として、早期完全 6 車線化等の整備を促進します。	【国】
	市道西部環状線の整備	・南西部の地域生活拠点を連絡し、地域間を結ぶ道路として、整備を推進します。	【市】
	中山道の歩行空間の整備	・中山道における歩道等の整備、誘導サインの設置等により、観光・交流に寄与する歩行者ネットワークの形成を図ります。	【地域住民、事業者、県、市】
水・緑づくり	犀川等の河川環境（桜並木・緑地）の保全、親水空間の整備（散策路等）	・水と緑のネットワークの主軸として、自然とのふれあいや環境学習の場として活用できるよう、河川改修とあわせて親水空間を整備するとともに、河川環境の保全を図ります。	【地域住民、市】
	農地の保全（市街地調整区域）	・農地の持つ多面的機能（食料生産・防災・景観等）を考慮し、まとまりのある農地を保全します。	【地域住民、市】
市街地づくり	計画的な市街地整備(未利用地地区)	・駅等の交通結節機能と低未利用地の計画的な活用により、都市基盤(道路・公園)が整備された良好な住宅地等の形成を図ります。	【地域住民、事業者、市】
	計画的な新市街地の形成と市街化区域への編入検討(国道 21 号沿道)	・国道 21 号や幹線道路、駅が交わる地理的条件を活かし、土地区画整理事業により土地の有効・高度利用と良好な市街地環境の形成を図るため、市街化区域への編入を検討します。	【地域住民、事業者、市】
都市環境 づくり(防災、景観、環境)	地域生活拠点の形成(国道 21 号沿道周辺)	・交通結節機能の向上等を図り、地域住民の日常生活の利便性を向上させる拠点の形成を図ります。	【地域住民、事業者、市】
	犀川、室江川等の河川改修	・大雨による洪水被害を軽減するため、河川改修を促進します。	【県】
	小簾紅園の保全・活用	・歴史的な街並みや祭り等の伝統文化を保全するとともに、観光・交流空間としての活用方法を検討します。	【地域住民、市】
	市街地の治水安全度の向上	・大雨による洪水被害を防止するため、内水対策を検討し、その整備を推進します。	【市】

〈南地域 地域構造及び重点施策図〉



現計画(H23.10)

地域別構想-南地域

■地域づくりのビジョン

南地域の将来像：ゆとりとやすらぎのある暮らし豊かなまち

- ◆都市的未利用地の整序等を図りながら、良好な低層住宅地づくりを進めます
- ◆幹線道路網や地域核の機能強化等により生活の利便性向上を図ります
- ◆中山道、小簾紅園、犀川等の自然・歴史を活かしたまちづくりを進めます

■実施することを予定する主要施策

項目	主要施策名	実施主体	実施時期の見込み			備考
			短期	中期	構想	
1. 良好な居住環境の保全・整備	①生活排水対策(呂久地区西部を除く)	市		○		※生活排水基本計画策定は短期着手。 ※呂久地区西部は農業集落排水事業を実施済み。
	②公共施設の維持・管理	地域住民、市	○	⇒		※花の里親事業、アダプトプログラムの適用検討を含む。
	③生活道路の改善・整備	市	○	⇒		※地区計画、土地区画整理事業等の活用検討を含む。
	④市街地の街並み形成等に係るルールづくりの検討	地域住民、市			○	※緑豊かでゆとりある住環境、中山道と調和した住環境等を実現するための地区計画、緑地協定等の検討。 ※市街地整備との連携、住民提案等により随時実施。
	⑤地域核の維持・充実	市	○	⇒		※南小学校の教育環境整備等。
2. 活力のある産業環境づくり	①西部玄関口としての特性を活かした土地利用検討	市			○	※国道21号等の沿道の活用。
3. 身近な自然環境の保全・活用	①緑地の保全・回復(揖斐川・犀川及び周辺地域)	地域住民、市	○	⇒		※環境美化活動等。 ※河川改修とも連携。
	②プロムナードの整備(揖斐川・犀川沿い、横断方向)	市		○		※歩行空間、休憩施設等の整備検討。ルート明確化から着手。
	③都市公園の整備	市	○	⇒		※各地区のまちづくり施策にあわせて適宜整備・誘導。
4. 道路・交通環境づくり	①(仮称)岐阜南部横断ハイウェイの整備	国			○	
	②一般県道穂積奥南線の整備	県			○	※十九条橋周辺等。
	③交通軸へのアクセス道路(国道以外の主要路線)の整備	市	○	⇒		※国道21号と一般県道穂積奥南線を結ぶ南北道路等。
	④地域交通軸の修景	地域住民、市、県	○	⇒		※屋外広告物の規制・誘導、植樹管理、緑化等。
	⑤中山道の魅力向上	市、地域住民			○	※案内板、休憩施設の整備等。 ※街並み形成のルールづくり、プロムナード整備とも連携。
5. 地域の防災力向上	①犀川の河川改修	県	○	⇒		
	②宝江川の河川改修	県			○	
	③雨水流出抑制対策の検討	市	○	⇒		※開発誘導要綱の見直し等。
	④自主防災活動の活性化	地域住民	○	⇒		※防災会議の実施、危険箇所の確認等。

※短期…概ね5年以内に着手 中期…概ね10年以内に着手 構想…着手時期未定 ⇒…継続
※ここで示す施策は、まちづくりに関して行う主要なものであり、すべての施策を網羅するものではありません。

◀南地域 地域づくり構想図▶

